

記入ミスは必ず印鑑で訂正してください。

記入例

歳末たすけあい地域福祉活動助成金 申請書

(令和5年度申請・令和6年度使用)

提出日記入

令和 年 月 日

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会
会長 様

当団体が行う事業

申請内容を分かりやすく記載してください。団体名・対象事業名ではありません。
例) 団体を広く知ってもらうためのパンフレット作成事業
例) ○○地区における福祉マップづくり事業

配分申請事業名

① 申請金額 ,000円 (②申請事業総額の75%以内/千円未満切り捨て)

② 申請事業総額 円

団体名	フリガナ	法人格の有無	あり () なし
代表者 氏名・印	フリガナ	印	団体発足 年月 (法人認可)
団体所在地	〒 TEL. FAX.	印鑑漏れ注意	
事務担当者	氏名		
	住所 〒		
	TEL. FAX. E-mail		
☆団体の具体的な活動内容や目的など			
団体の事業概要、活動方針、沿革を簡潔にご記入ください。 注意 申請事業内容を記入しないでください。			
☆利用者数	人/回		
☆主な対象者	1 高齢者 2 障害児・者(身体・知的・精神・発達) 3 子育て・児童 4 住民全般 5その他 ()		
☆主な活動場所			
☆参考:過去3年間における、赤い羽根共同募金運動や歳末たすけあい運動への団体の協力状況 (有 ・ 無)			
例) 街頭募金ボランティア活動 (○年×月実施)・団体イベント時に募金箱を設置・・・など			

1 今回の申請について 団体名 【 】

1) 対象事業（該当箇所1箇所の□にチェック）		2) 申請事業実施予定時期	
<input type="checkbox"/> 研修・講演会事業 <input type="checkbox"/> 広報・啓発活動事業 <input type="checkbox"/> 調査・研究事業 <input type="checkbox"/> 備品整備事業		申請できる事業は1つのみ	
		完了：令和 年 月 日	
3) 事業実施によって期待される効果			
3)事業実施によって期待される効果 について ★申請事業を実施することにより、利用者にとってどのようなメリットがあるかを検討し、分かりやすくご記入ください。 ★現在と比較して良くなる点、助成があるとどのような展開ができるかを記載すると目的が明確化されます。			
☆ 他団体からの補助金・助成金（過去3年間に1回以上）について			
①自治体（区市町村）からの補助金（あり・なし） ②社会福祉協議会からの助成金（あり・なし）			
③他団体からの助成金（あり・なし）			

2 事業資金計画

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
①配分申請金額（②の75%以内）	000円	諸謝金（講師謝礼等）	円
施設・団体負担額	円	交通費	円
利用者負担金	円	備品購入費	円
寄附金・補助金	円	事務（通信・印刷・消耗品等）費	円
その他（ ）	円	施設・備品借上料	円
前年度繰越金	円	その他（ ）	円
総収入額（上記全て）	円	総支出額（左同額）	

3 振込先

《振込先》 ※必ず全ての項目をご記入ください。

金融機関 及び支店名	1 銀行 2 信用金庫				本店 支店 出張所
	3 信用組合 4 農協				
預金種別	1 普通 2 当座		フリガナ		
口座番号（右詰めでご記入ください）		預金名義人			